

ご使用になる前によくお読みになり正しくお使いください。

ガス栓用プラグ取扱説明書

(4) 181-0020

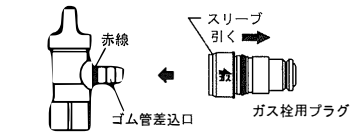
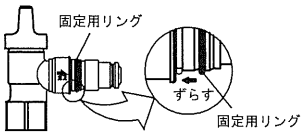
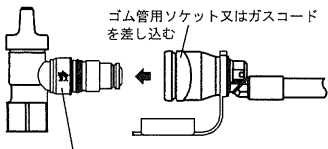
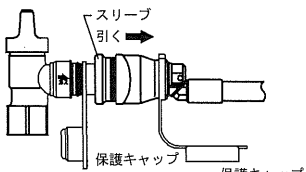
- ・お買い上げありがとうございます。
- ・この説明書は、1. ご使用方法 2. 安全にお使いいただくために の順に説明しております。
- ・よくお読みのうえ正しくお使いください。
- ・説明書は、大切に保管し必要なときにお読みください。

危険 取扱いを誤った場合に、使用者などが死亡又は重傷を負う危険が切迫して生じることが想定される場合。

警告 取扱いを誤った場合に、使用者などが死亡又は重傷を負う可能性が想定される場合。

注意 取扱いを誤った場合に、使用者などが障害を負う可能性が想定される場合及び物的損害のみの発生が予想される場合。

1. ご使用方法

取付方法	<p>①スリーブを矢印方向に引きながら、ガス栓のゴム管差込口の赤線がかくれるまで十分に差し込みスリーブを離してください。スリーブが元に戻ります。</p>  <p>赤線 ゴム管差込口 スリーブ引く ガス栓用プラグ ゴム管差込み型ガス栓</p>
取付方法	<p>②固定用リングを固定みぞにずらしてください。固定みぞが見えない場合は取り付け不良ですので、固定みぞが見えるまでさらに差し込んでください。</p>  <p>固定用リング 固定用リング ずらす 固定用リング</p>
接続方法	<p>①ガス栓が閉まっていることを確認してください。 ②ガス栓用プラグにゴム管用ソケット又はガスコードを“カチッ”と音がするまで、まっすぐ差し込んでください。スリーブがとび出し、接続します。</p>  <p>ゴム管用ソケット又はガスコードを差し込む ガス栓用プラグ</p>
取外方法	<p>①ガス栓が閉まっていることを確認してください。 ②ゴム管用ソケット又はガスコードのスリーブを矢印の方向にひいてください。ソケットがはずれます。 ③保護キャップをはめてください。</p>  <p>スリーブ引く 保護キャップ 保護キャップ</p>

2. 安全にお使いいただくために

⚠ 危険 (DANGER)

- ①分解禁止
絶対に切断、分解をしないでください。切断したり、分解するとガス漏れの原因となります。
- ②炎が直接触れる可能性があるところ、火元に近い場所等高温になる可能性のあるところでは絶対に使用しないでください。
- ③ガスコードやガス用ゴム管（ソフトコード）を踏んだり、過度に曲げたり、扉で挟む等の負荷をかけないようにご使用ください。ガス機器の燃焼悪化やガス漏れの原因となります。
- ④本体の矢印方向にガスが流れるよう接続してください。
ガスの流れる方向を本体の矢印方向と反対にするとガス漏れの原因となります。

⚠ 警告 (WARNING)

- ⑤油脂、溶剤、洗剤等が付着またはかかる恐れがある場所で使用しないでください。
製品の劣化を早め、ガス漏れの原因となります。
- ⑥落としたり衝撃を与えないでください。ガス栓に接続した状態でねじったり、引っ張るなどの力を加えないでください。傷がついたり、力がかかった状態で使用するとガス漏れの原因となります。
- ⑦屋内用です。屋内に準じた条件でご使用ください。直射日光や風雨のあたる場所での使用は製品の劣化を早め、ガス漏れの原因となります。

⚠ 注意 (CAUTION)

- ⑧都市ガス、LPG専用です。他の流体や工業ガスでは使用できません。
- ⑨本製品は、金属とゴムを使用した複合製品であり時間と共に劣化しますので、外観上異常がなくてもガス機器を取り替える際、新品とお取り替えてください。
表示例 (2022年3月製造) 22030
年月
- ⑩本製品を取付けた後にガス栓を開きガス臭気がないか確認してください。異常が認められる場合はガス栓を閉じて本製品の接続状態と外観を点検し、再度接続し直してください。なお、ガス臭気がある際は火気は絶対に近づけないでください。原因がわからない場合は、お買い上げの販売店、またはもよりの大阪ガスにご連絡ください。
- ⑪ガス栓用プラグの先端や内部、ガス栓用プラグとゴム管用ソケットの接続口は丁寧に清潔に取り扱ってください。ガスを安全に使用するために重要な部分であり、傷がついたり異物が付着するとガス漏れの原因となります。
- ⑫ガス栓のゴム管差込口に取り付ける際は、赤線がかくれるまで十分差し込んでください。不十分な差し込みは、ガス漏れの原因となります。
- ⑬外面にひび割れや切り傷、変形、ふくれ等異常が認められる場合は、ガス漏れの原因となります。ただちに使用を中止し、新しい製品に取り替えてください。
点検できない天井裏や床下、家具の後ろなどを通さないでください。
- ⑭お手入れ時に洗剤やアルコール等は使用しないでください。
異物が内部に入らないよう注意し、布などで表面を拭いてください。
- ⑮使用しないときは、付属の保護キャップが清潔であることを確認した後、必ず保護キャップを取り付けてください。先端部に傷がついたり、異物が付着すると、ガス漏れの原因となります。
- ⑯ガス栓から一度取り外した製品は再使用しないでください。ガス漏れの原因となります。